

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Gripキッズ両国校		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 15日		～ 2025年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54名	(回答者数) 46名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 15日		～ 2025年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 9日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通所していただいた方の満足度の高さ、体調不良以外での欠席率の低さ	「お子様が何を楽しみにしているのか」という視点でプログラム内容を考案したり、「お子様さまが安心できるような療育においての規律や環境整備」に取り組んだりしております。	この強みを新しく入ってくる従業員にも共有して徹底できるような組織作りに着手してまいります。
2	従業員の共感的な支援、定期的な面談の実施	保護者様やお子様とお話しさせていただくときは、はじめから否定せず、困っていることや支援のニーズを傾聴し、私たちができる支援策をともに考えるようにしております。	面談は基本的に児童発達支援管理責任者である小俣のみですが、今後は秋山や石黒と共同して取り組んでいきます。
3	事業所内で発生した怪我等の速やかな報告	従業員一同、怪我発生の報告は徹底しております。保護者様への説明だけでなく、再発防止に含めてミーティングに取り組んでおります。	「そもそも怪我をしたことがない」というお声もいただきましたが、過信することなく、むしろ気を引き締めて療育にあたっていく所存です。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育スペースの狭さ	レイアウトに関しては簡単に変更できないため、スペースの確保に着手できておりませんでした。	無駄なものがないかを従業員で話し合い、少しでも広く療育スペースを確保できるよう片付けに取り組んでまいります。
2	保護者様同士の交流の機会の設定	業務時間、近隣の校舎との連携不足によりまだ数回しか開催できておりません。	近隣の校舎の両国緑校と連携して、左記の交流会を実施してまいります。
3	各種マニュアルやヒヤリハット報告書の周知と説明	各種マニュアルやヒヤリハット報告書の作成がしていたり、そこに関連した訓練、再発防止に向けた取り組みも行ってあります。しかし、療育と送迎時間の兼ね合いからなかなか全従業員へ周知できていないのが現状です。	時間を言い訳にせず、業務の隙間時間の活用や業務の優先順位の見直し等を図り、左記の取り組みを充実できるようにいたします。